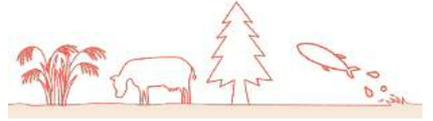


「#(ハッシュタグ)」とは、SNS等で特定のテーマについて検索して一覧表示する機能のことです。
大分県内の農林水産業の中から選りすぐった旬の話題を大分県拠点からお届けします。

みどりの食料システム戦略の大分バージョン

「大分☆農・カーボンプロジェクト」

第1回勉強会を開催しました！



「大分☆農・カーボンプロジェクト」(＃17で詳報)では、令和3年12月20日に農林水産分野以外のメンバーも加えた第1回勉強会を開催しました。勉強会では、農林水産省農産局の大倉一樹課長補佐による「カーボンニュートラルのカギとなるバイオ炭の農地施用」と題した講演、耕作放棄地の活用と資源循環を実践している別府・日出さとうきび研究会の事例発表に続き、出席者による活発な意見交換を行いました。グリーンな栽培体系や土づくりの重要性を確認するとともに、有機農業における収益改善、ストーリーに基づいたブランディングの必要性等、課題についても共通認識を得ることができ、貴重な場となりました。

生産者をはじめ、農林水産分野以外の事業者、消費者団体、金融機関、マスコミ、自治体等、多くの方にご出席いただきました



バイオ炭をはじめ、省力化を伴ったグリーンな栽培体系の推進について説明する大倉補佐(農水省農産局)



耕作放棄された棚田でさとうきび栽培をするに至った経緯や苦労について語る恒松代表(別府・日出さとうきび研究会)



勉強会後には異業種の方と積極的に名刺交換される姿が見られました



勉強会では農林水産分野以外の方からも積極的なご意見をいただきたくと話す石橋地方参事官(大分県拠点)

「みどりの食料システム戦略」については ↓

みどり戦略



QRコードはこちら ⇒



令和4年度農林水産関係予算概算決定（2兆2,777億円） 令和3年度農林水産関係補正予算成立（8,795億円）！

令和3年度農林水産関係補正予算が令和3年12月20日に成立、令和4年度農林水産関係予算概算が12月24日に閣議決定されました。

大分県拠点では現在、それぞれの予算概要について大分県をはじめ県内の行政機関、生産者団体、生産者、事業者の皆様にご説明を行っております。

農林水産省予算・事業に対するご質問、ご意見を是非お寄せください。

「令和4年度農林水産予算概算決定」については ↓

QRコードはこちら



「令和3年度農林水産関係補正予算」については ↓



農林 4 決定



農林 3 補正



農業者との意見交換

大分県拠点では「現場と農政を結ぶ」ことを目的に生産者・事業者との意見交換を実施しています。以下、12月に行った意見交換の一部をご紹介します。



令和3年12月15日、竹田市で野菜の無農薬栽培に取り組んでいる児玉智史さん（左写真右）と意見交換を行いました。「こだま農園」では、畑で緑肥を育てて機械で粉碎し畑にすき込み、畑の中で堆肥をつくる、畑まるごと堆肥化に取り組んでおり、右写真のカラーニンジンをはじめ、見た目にも味にもこだわった野菜を年間40種類ほど栽培しています。美味しい野菜を栽培するための土作り、有機野菜の販路等の課題や今後の目標について意見を交わしました。



令和3年12月14日、国東市安岐町で農薬・化学肥料を使用しない自然農法で露地野菜の生産に取り組む「まるか三代目」の上平将義さん（左写真左）と意見交換を行いました。農泊にも取り組まれていて、昨年倉庫を改修し宿泊施設を建設しました。関東から移住され新規就農した経緯や地域の課題、みどりの食料システム戦略についてのご意見を伺いました。



令和3年12月8日、杵築市でスナップエンドウを栽培している若手生産者の長友貴広さん（左写真右）と意見交換を行いました。就農の経緯や営農の課題、みどりの食料システム戦略についてのご意見を伺いました。栽培技術を高め、地域農業に貢献したいと頑張っておられます。市の特産であるスナップエンドウはみかんの遊休ハウスを活用して栽培されており、12月の下旬から出荷しています。



【発行元】九州農政局大分県拠点地方参事官室
【連絡先】〒870-0047 大分市中島西1-2-28 TEL 097-532-6131

本紙掲載の記事は大分県拠点のHPでもご覧いただけます。

大分県 地域農政

